

令和6年度 生物多様性推進活動優秀賞表彰について

○表彰の対象は、以下の取組を行う功績顕著な学校等

自然の恵み	地元食材や旬の食材、地元の食文化について理解を深める取組
ふれあい	自然体験を通じ、自然と関わる楽しさや厳しさ、その地域の特色を学習する取組
自然表現	絵画や作文などの創作活動により、自然のすばらしさや自然との関わり方を学習する取組
自然保護	身近な自然を対象にして、自然や生きものの調査、保護を行う取組
その他	上記のほか、特に生物多様性の保全に資すると認められる取組

○令和6年度表彰校・取組実績一覧

整理番号	学 校 名	表彰部門	取組実績
1	角田市立金津小学校 (5学年)	自然の恵み・ ふれあい	ＪＡ青年部の協力を得ながら、「米博士になろう」のテーマのもと、課題に沿って調べ学習を進めるとともに、苗づくり、田植え・稲刈り、脱穀、精米、餅つきなどの体験や地域の伝統芸能である「北根の田植え踊り」についても保存会の方々の指導を受けて発表している。 田植え・稲刈り体験や農家の方々の生の声を実感することで、米づくりを通じた、生物多様性保全の意識を高めることにつながった。
2	大和町立吉田小学校 (全学年)	自然保護・ ふれあい	平成 21 年から全校児童がみどりの少年団活動を継続するとともに、保護者、地域の方々の協力を得ながら、各学年を通じて自然観察活動やアオダモの植樹・下草刈りを中心とした林業体験、米作りに取り組んでいる。 みどりの少年団育成会や地域の方々、保護者とともに、各種自然体験活動に意欲的に取り組むことで、生物多様性保全の意識を高めることにつながった。
3	加美町立鹿原小学校 (全学年)	自然の恵み・ ふれあい	農業法人や地域の方々の協力を得ながら、全校での手作業での米作り、学習畑での野菜作りや調理体験、薬菜山での自然体験活動や樹名板設置活動に取り組んでいる。 薬菜山の樹名板設置活動や農業体験により、自然の豊かさや生命の尊さ、環境美化や保全の大切さについて、実感を伴いながら理解することで生物多様性保全の意識を高めることにつながった。
4	石巻市立大谷地小学校 (全学年)	ふれあい	各学年による学校畑や学校田での農業体験や「道の駅上品の郷」での栽培した農産物の販売、学校花壇で栽培した藍での「藍染製品」の販売とその収益をウクライ支援募金として贈るなどの活動に取り組んでいる。 「学校田」「学校畑」「学校花壇」を活用した農業体験から販売・募金などの活動により、地域産業への理解と農業の大切さの理解を深めることで生物多様性保全の意識を高めることにつながった。

5	気仙沼市立鹿折小学校 (4 学年)	自然保護	宮城教育大学の協力を得て、森から海へと命をつなぐ役割が鹿折川にあることの理解を深めるため、鹿折川の上流から下流までの水生生物の調査に取り組んでいる。 この活動を通じて、気仙沼の海を豊かな状態に保つためには、川や森を守ることが大切であると気づき、自分たちが生活のなかでできることや大人たちも含めて取組を進めるよう、地域に提案する意識が生まれるなど生物多様性保全の意識を高めることにつながった。
---	----------------------	------	---